

令和7年度事業計画

1. 事業の実施方針

下水道は市民生活や都市の環境・安全を守る、暮らしに欠くことができない重要なライフラインであり、特に管路は下水道を構成する施設において重要な役割を担います。下水を収集し、運搬・排除する施設である管路が機能不全に陥れば下水道システムは機能しません。また、令和6年元日に発生した能登半島地震のように近年相次ぐ自然災害への対応、老朽化施設の更新やICTを活用した下水道事業の広域化、ウォーターPPP導入による受発注形態の多様化など取り組むべき課題は多い状況にあります。

当協会としましても、このような局面に対応するための各種研修会の実施や提言の発信等をこれまで以上に積極的に行うと共に、技術力の向上や研究研鑽に努めてまいりたいと考えております。

2. 事業の概要

公益目的事業活動

(1) 調査研究事業

	事業量	事業費
・ 下水道事業経営管理に関する事業	年1回(9月)	500,000 円
・ 下水道管路管理の重要性PR活動(要望書)	年1回(7月)	100,000 円
・ 下水道展に参加(令和7年度 大阪市)		50,000 円
・ 事業活動費(他自治体の視察研修を含む)		275,000 円
	小計	925,000 円

(2) 技術者育成・普及啓発事業

・ 下水道技術者の管理手法の研究(包括)	随時	100,000 円
・ 災害訓練の実務研修に参加	随時	100,000 円
・ 下水道管理セミナーの開催	随時	100,000 円
・ 事業活動費		95,000 円
	小計	395,000 円

(3) 災害対応・危機管理事業

・ 管路内作業での事故防止研修	随時	100,000 円
・ 災害支援の研究会	随時	100,000 円
・ 事業活動費		58,000 円
	小計	258,000 円

(4) 街頭広報活動事業

・ 下水道利用者へのPR活動	随時	150,000 円
・ 広報誌で管路維持情報の発信(管路ニュース)	年1回	100,000 円
・ 事業活動費		88,000 円
	小計	338,000 円

事業費合計	1,916,000 円
管理費	1,204,000 円
合計	3,120,000 円